

【20代意識調査】転職で不安なことは「仕事への適性があるか」が最多。

転職前に知っておきたいことは、1位「具体的な仕事内容」、2位「職場の雰囲気」。

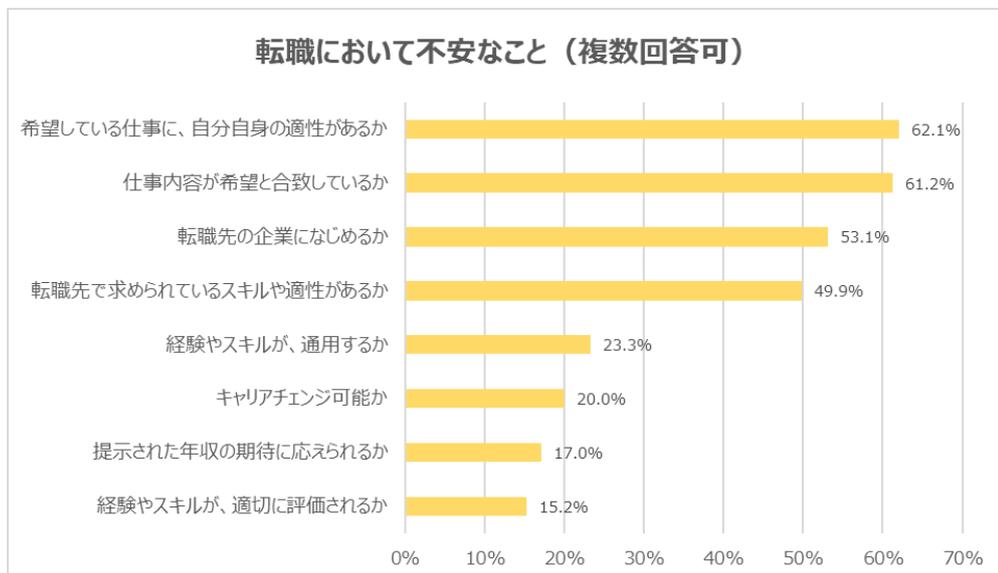
「入社後のミスマッチを防ぎたい」の声。

株式会社学情は、20代の仕事観や転職意識をひも解くために、アンケート調査を実施しました。今回は、「転職活動で不安なこと」に関して調査。転職において不安なことは、「希望している仕事に、自分自身の適性があるか」が62.1%で最多となりました。20代は、現職と異なる業種・職種に転職する「キャリアチェンジ」の希望者も多い傾向です。だからこそ「希望する仕事への適性」を不安に感じる人が多いと推察されます。転職前に知っておきたいことは、1位「具体的な仕事内容」、2位「職場の雰囲気」となりました。「具体的な仕事内容がリアルに分かると、求められている人物像や必要なスキルもイメージしやすい。企業の期待と、自分自身ができることとのミスマッチをなくせると思う」などの声が寄せられました。また、20代転職希望者の74.1%が、「転職前に仕事体験ができる機会」があると志望度が上がると回答しています。

【TOPICS】

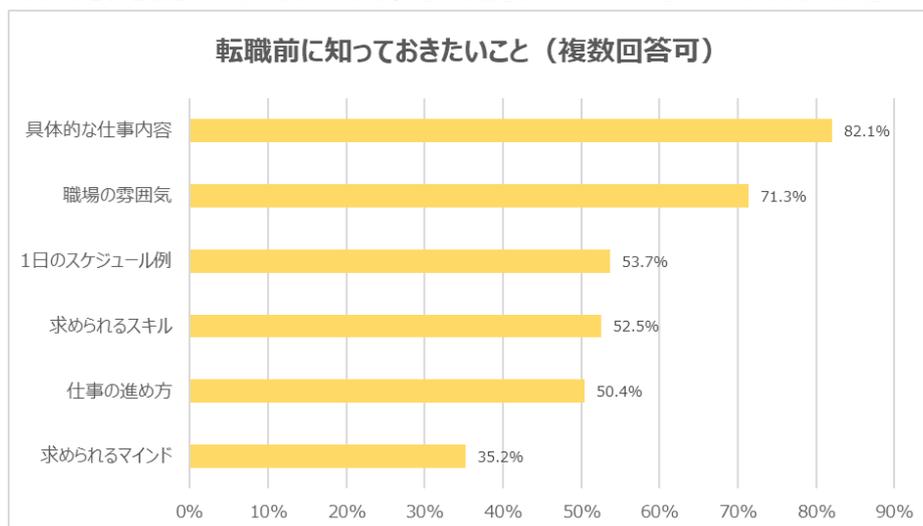
- (1) 転職において不安なことは「希望している仕事に、自分自身の適性があるか」が、62.1%で最多
- (2) 転職前に知っておきたいことは、1位「具体的な仕事内容」82.1%、2位「職場の雰囲気」71.3%
- (3) 副業やインターンシップなど、「転職前に仕事体験ができる機会」があると志望度が上がるとの回答が、74.1%

(1) 転職において不安なことは「希望している仕事に、自分自身の適性があるか」が、62.1%で最多



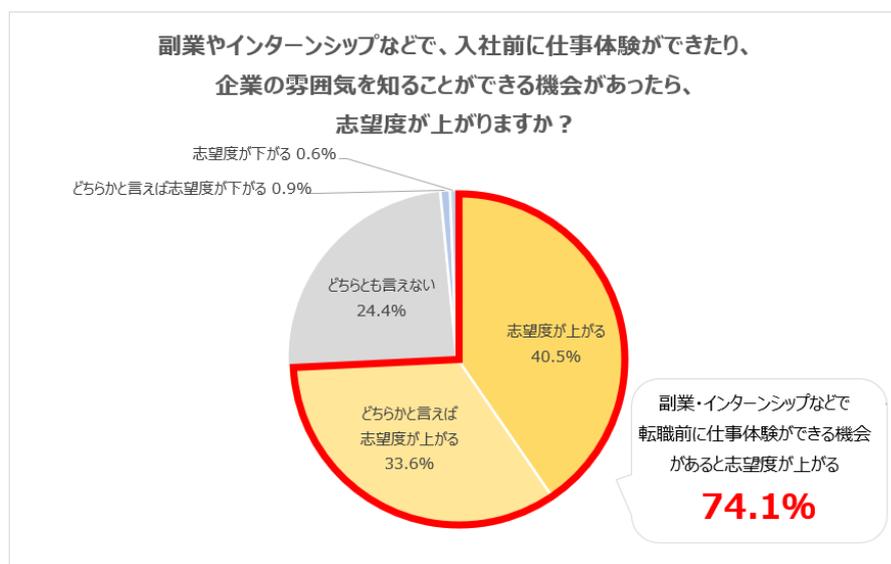
転職において不安なことは、「希望している仕事に、自分自身の適性があるか」が62.1%で最多。次いで、「仕事内容が希望と合致しているか」61.2%、「転職先の企業になじめるか」53.1%、「転職先で求められているスキルや適性があるか」49.9%と続きます。20代は、現職と異なる業種・職種に転職する「キャリアチェンジ」の希望者も多い傾向です。だからこそ「希望する仕事への適性」を不安に感じる人が多いと推察されます。

(2) 転職前に知っておきたいことは、1位「具体的な仕事内容」82.1%、2位「職場の雰囲気」71.3%



転職前に知っておきたいことは、「具体的な仕事内容」が82.1%で最多。次いで、「職場の雰囲気」71.3%と続きます。「転職の決断に覚悟を持つために、実際にどのような仕事をするかは、より詳細に知っておきたい」「具体的な仕事内容がリアルに分かると、求められている人物像や必要なスキルもイメージしやすい。企業の期待と、自分自身ができることのミスマッチをなくせると思う」などの声が寄せられました。

(3) 副業やインターンシップなど、「転職前に仕事体験ができる機会」があると志望度が上がるとの回答が、74.1%



「副業やインターンシップなどで、入社前に仕事体験ができたり、企業の雰囲気を知ることができる機会があったら志望度が上がりますか？」の質問において、「志望度が上がる」の回答が40.5%、「どちらかと言えば志望度が上がる」の回答が33.6%となりました。「入社前に仕事体験ができる機会があると志望度が上がる」とした、20代転職希望者が74.1%に上ります。「入社後のミスマッチを防ぎたい」「企業や社員の雰囲気を知った上で入社を決めたい」といった声が挙がっており、「入社前に、仕事や社風のリアルを知る機会」は、入社や選考参加を決める後押しになることが伺えます。

■調査概要

- ・調査対象：[20代専門]転職サイト「Re就活」へのサイト来訪者
- ・調査方法：「Re就活」にアクセスしたサイト来訪者に、アンケートのポップアップを表示
- ・調査期間：2021年1月20日～2021年1月29日
- ・有効回答数：335名